



## 平成25年度上半期の観光客等の入込について

### 【発表の要旨】

平成25年4月から9月までの観光客の入込状況についてお知らせします。

### 【発表の内容】

#### 1 平成25年度上半期の入込者数

本年度前期の観光客入込者数は、昨年度と比較し約10万人減少、対前年度比91.6%の入込者数となりました。

観光客数は回復基調にあるものの、沿岸部の復興が進まない限り今後も厳しい状況が続くものと思われまます。

#### 2 施設種別ごとの入込者数

施設種別ごとの入込者数は、前年同期と比較し全て減少しました。なお、昨年度オープンした施設の入込者数、売上額は、ほぼ横ばいの結果となりました。(表2)

【表1:平成25年度上半期の施設種別ごとの入込実績】

施設種別	入込者数	前年入込者数	対前年比
早池峰山	6,100人	8,000人	76.3%
観光施設	187,000人	216,000人	86.6%
道の駅	808,000人	875,000人	92.3%
イベント	98,500人	96,000人	102.6%
宿泊施設	55,000人	65,000人	84.6%
合計	1,154,600人	1,260,000人	91.6%

【表2:平成24年度にオープンした公共施設の入込、売上実績】

施設名	入込者数		売上額	
	H25	H24	H25	H24
観光交流センター「旅の蔵遠野」	13,500人	18,300人	2,250万円	3,000万円
町家カフェ「伊藤家」	4,900人	800人	1,240万円	1,300万円
土産物販売「赤羽根蔵」	8,700人	6,000人	1,390万円	900万円
農産物直売加工施設「夢産直かみごう」	90,200人	82,800人	6,600万円	5,900万円
合計	117,300人	107,900人	11,480万円	11,100万円

#### 3 主な要因

- (1) NHKの「朝の連続テレビ小説」の影響により沿岸部に観光客が流れ、思うように入込者数が伸びなかったこと。
- (2) 震災に伴うボランティア等が減少したことなどで、ほとんどの観光施設で入込者数が伸びなかったこと。
- (3) 春のゴールデンウィーク期間中(4月28日～5月6日)が悪天候(雨)のため、入込者数が減少したこと。

#### 4 期間中の主なイベント

[表3:主要観光イベント等の入込実績]

イベント名	入込者数	前年入込者数	対前年比
遠野さくらまつり	10,000人	—	—
東北馬力大会馬の里遠野大会	6,500人	6,000人	108.3%
遠野まぬけ節フェスティバル	3,500人	2,500人	140.0%
遠野納涼花火まつり	30,000人	28,000人	107.1%
日本のふるさと遠野まつり	35,000人	35,000人	100.0%
遠野市産業まつり	13,500人	13,100人	103.1%
合計	98,500人	84,600人	—

#### 5 今後のイベントについて

イベント名	イベントの概要	実施期間	目標入込者数
第14回遠野どべっこまつり	遠野ふるさと村の曲り家で、どぶろくを片手に、郷土料理と神楽を楽しむ、遠野の冬の風物詩。	平成25年11月16日(土) ～平成26年3月2日(日)	1,100人
第31回遠野昔ばなし祭り	先代から語り継がれている昔話を地元の語り部やこども語り部が披露。	平成26年2月22日(土) ～23日(日)	200人
第15回遠野町家のひなまつり	城下町「遠野」に古くから伝わる「おひなさま」や手作りの「みずきびな」などを展示。	平成26年2月22日(土) ～3月3日(月)	30,000人
合計			31,300人

#### 6 今後の展望

本市は柳田國男の『遠野物語』を基調として、語り継がれてきた昔話や郷土芸能、有形無形の文化財を守り育てながら観光振興を図ってきました。今後もこれを基本としながら観光客誘致に努めてまいります。

担当	産業振興部商工観光課 (立花) 電話 0198-62-2111 (内線 880213)
----	--